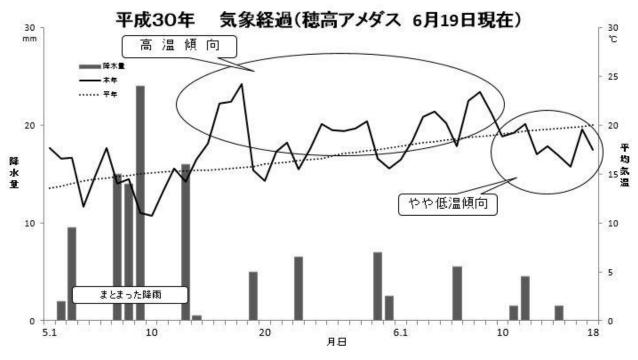
農業協同組合米穀生産指導担当者 様全農長野生産事業部米穀課担当者 様全農長野中信事業所生産販売課米穀担当者 様関東農政局長野支局松本地域センター担当者 様長野県農業共済組合中信地域センター

松塩筑支所、安曇野支所担当者様

松本農業改良普及センター技術係作物担当

平成30年 作物技術普及情報 第8号

(水稲の生育状況・出穂期予測、麦の生育・収穫、大豆の 湿害・雑草対策について) (5枚送付)



高温で推移した5月下旬~6月上旬に対し6月中旬からは低温傾向で経過しています。平年より2日早い6月6日に梅雨入りしたとみられますが、その後は少雨傾向で経過しています。

1 水稲生育状況

6月15日現在 水稲生育状況

	安曇野市豊科 水稲奨決ほ(5月15日田植) (標高:560m)					松本市新村定点 (標高620m)		朝日村定点 (標高920m)		
	コシヒ	こカリ	あきた	こまち	美L	山錦	コシヒカリ		あきたこまち	
	草丈 (cm)	茎数 (本/m)	草丈 (cm)	茎数 (本/m)	草丈 (cm)	茎数 (本/m)	草丈 (cm)	茎数 (本/m)	草丈 (cm)	茎数 (本/m)
本年	34	414	33	408	34	339	34	304	25	134
平年	30	345	29	295	31	259	30	300	30	218
平年比	112%	120%	116%	138%	111%	131%	112%	101%	84%	62%
昨年	30	333	27	316	28	268	32	265	25	147
昨年比	112%	124%	123%	129%	122%	126%	105%	115%	101%	91%

豊科定点圃場では、草丈はやや長く、茎数は多い傾向です。

活着は良好でしたが、5月の高温の影響で「ガスわき」が発生し、根の傷み から下葉の黄化や葉先枯れが一部で散見されます。

このため有効茎が確保され、過剰分げつ気味の水田では早めの中干し開始、 分げつが不十分なほ場では浅水管理. ワキの多いほ場は軽く落水する等、水稲の 生育状況に合わせた水管理の徹底をお願いします。

またホタルイ等の残草が目立つ圃場では、農薬登録の範囲内で中期剤や中後 期剤による早めの対応をお願いします。

処理が遅れて適応葉令を過ぎると、除草効果が劣るのでご注意ください。

DVIによる出穂期予測 2

水稲幼穂形成期・出穂期予測を開始します。今後約10日に1回程度の割合で 更新しますので、最新の情報をご活用ください。

6月19日現在 「生育は平年並み~1日早い」 と推定されます。 向こう 1 ヶ月前半の気温は平年並~高いと予報されており、このまま経過する と、出穂は平年より1~2日程度早くなると予想されます。

平坦地で「あきたこまち」を5月上旬に移植したほ場では、6月末~7月上 **旬より幼穂形成期を迎えることが予想されます。**生育状況を把握して、穂肥時 期を失しないようにお願いします。

6月15日現在 水稲の生育進度(今後気温が平年並みに経過した場合)

平年との生育進度の比較	6月19日	現在のDVI(発育指数)による生育進度推定	- 10
	6月20日	以降 気温が平年並みに経過した場合	

安曇野市 豊科 標高550m 5月15日植(稚苗)の場合 幼穂長 幼穂長 出穂期 コシヒ カリ 10mm 2mm DVI の予測日 の予測日 の予測日 稚苗 本 年 0.434 7月15日 7月22日 8月9日 平年 7月16日 7月23日 8月9日 0.408 平年に比べ1日程度早い 平年差

あきた こまち	DVI	幼穂長 2mm	幼穂長 10mm	出穂期 の予測日	
稚苗		の予測日	の予測日		
本 年	0.555	7月6日	7月13日	7月30日	
平年	0.545	7月6日	7月13日	7月28日	
平年差	20	平年に比べ同程度			

注) 幼穂長2mm = 幼穂形成期

注) 幼穂長2mm = 幼穂形成期

3 大小麦について

大麦の成熟期は平年並みになったと見られ、現地では6月5日頃から収穫が 開始されました。

小麦は前回の予測から1日程度早く、6月22日頃から成熟期を迎える見込みです。松本農業改良普及センターのホームページに掲載した適期収穫チャート等を参考に、圃場での成熟状況をご確認いただき、適期収穫をお願いします。 小麦の収穫適期は、成熟期から5日後の穀粒水分25%のときです。

松本市島内 麦品種試験(奨励品種決定調査圃場)の暦年値

シュンライ	1				
収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温	
H 1 4	4月21日	6月8日	48	779	
H 1 5	4月30日	6月9日	40	676	
H 1 6	4月23日	6月2日	40	647	
H 1 7	4月29日	6月7日	39	629	
H 1 8	5月4日	6月12日	39	661	
H 1 9	5月1日	6月13日	43	735	
H 2 0	4月28日	6月8日	41	656	
H 2 1	4月26日	6月8日	43	686	
H 2 2	4月28日	6月8日	41	688	
H 2 3	5月3日	6月11日	39	641	
H 2 4	5月1日	6月10日	40	634	
H 2 5	5月6日	6月18日	43	810	凍霜害
H 2 6	5月3日	6月12日	40	694	
H 2 7	4月28日	6月8日	41	728	
H 2 8	4月20日	5月31日	41	690	
H 2 9	4月28日	6月11日	44	736	
H 3 0	5月1日	6月9日	39	686	
平年	4月28日	6月9日	41	690	
平年差	3日遅	平年並	+2		

ファイパースノウ								
収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温				
H 1 4	4月22日	6月12日	51	850				
H 1 5	5月1日	6月10日	40	685				
H 1 6	4月25日	6月10日	46	790				
H 1 7	4月30日	6月11日	42	696				
H 1 8	5月6日	6月15日	40	725				
H 1 9	5月2日	6月14日	43	739				
H 2 0	4月29日	6月9日	41	662				
H 2 1	4月29日	6月10日	42	680				
H 2 2	4月29日	6月9日	41	694				
H 2 3	5月4日	6月12日	39	647				
H 2 4	5月2日	6月11日	40	639				
H 2 5	5月8日	6月19日	42	812	凍霜害			
H 2 6	5月6日	6月14日	39	695				
H 2 7	4月28日	6月8日	41	728				
H 2 8	4月21日	6月2日	42	708				
H 2 9	4月30日	6月12日	43	759				
H30	5月2日	6月11日	40	708				
平年	4月30日	6月11日	42	717				
平年差	2 日遅	平年並	+2					

シラネコムギ							
収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温			
H 1 4	5月3日	6月21日	49	869			
H 1 5	5月9日	6月27日	49	918			
H 1 6	5月3日	6月20日	48	881			
H 1 7	5月5日	6月22日	48	857			
H 1 8	5月9日	6月29日	51	950			
H 1 9	5月7日	6月25日	49	881			
H 2 0	5月5日	6月27日	53	912			
H 2 1	5月6日	6月24日	49	877			
H 2 2	5月6日	6月23日	48	885			
H 2 3	5月12日	6月28日	47	870			
H 2 4	5月9日	6月25日	47	814			
H 2 5	5月12日	6月29日	48	949	凍霜害		
H 2 6	5月12日	6月25日	44	830			
H 2 7	5月6日	6月20日	45	825			
H 2 8	5月1日	6月15日	45	830			
H 2 9							
H 3 0	5月10日						
平年	5月7日	6月24日	48	877			
平年差	3日早						

しゅんよう	5				
収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温	
H 1 5	5月10日	6月26日	47	884	
H 1 6	5月4日	6月20日	47	864	
H 1 7	5月5日	6月22日	48	857	
H 1 8	5月9日	6月29日	51	950	
H 1 9	5月7日	6月27日	51	926	
H 2 0	5月5日	6月27日	53	912	
H 2 1	5月7日	6月25日	49	886	
H 2 2	5月6日	6月24日	49	905	
H 2 3	5月12日	6月27日	46	845	
H 2 4	5月9日	6月25日	47	814	
H 2 5	5月12日	6月29日	48	949	凍霜害
H 2 6	5月12日	6月25日	44	830	
H 2 7	5月6日	6月21日	46	843	
H 2 8	4月29日	6月14日	46	833	
H 2 9	5月10日	6月27日	48	937	
H 3 0	5月10日				
平年	5月7日	6月24日	48	878	
平年差	3日遅				

ゆめかおり								
収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温				
H 1 9	5月7日	6月24日	48	861				
H 2 0	5月6日	6月24日	49	833				
H 2 1	5月4日	6月21日	48	838				
H 2 2	5月4日	6月21日	48	885				
H 2 3	5月11日	6月27日	47	859				
H 2 4	5月7日	6月23日	47	817				
H 2 5	5月11日	6月28日	48	944	凍霜害			
H 2 6	5月12日	6月25日	44	830				
H 2 7	5月4日	6月18日	45	819				
H 2 8	4月25日	6月11日	47	826				
H 2 9	5月9日	6月21日	43	832				
H 3 0	5月12日							
平年	5月6日	6月22日	47	851				
平年差	6日遅							
※H30出芽不	※H30出芽不良で参考値							

ゆめきらり	ゆめきらり (東山48号)							
収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温				
H 2 2	5月5日	6月20日	46	786				
H 2 3	5月10日	6月26日	47	847	凍霜害			
H 2 4	5月8日	6月24日	47	808				
H 2 5	5月11日	6月29日	49	966				
H 2 6	5月12日	6月25日	44	830				
H 2 7	5月4日	6月19日	46	836				
H 2 8	4月28日	6月12日	45	804				
H 2 9	5月9日	6月21日	43	832				
H30	5月6日							
平年	5月7日	6月22日	46	840				
平年差	1日早							

【参考】 登熟積算気温による大・小麦の成熟期の推定(6月19日現在) 成熟期までの積算気温を大麦は650~700℃、小麦は850~900℃として推定しています。 平均気温は穂高アメダス値です。6月18日までは本年値、以降は平年値を用いています。

月日				本	年	,	
***************************************	平均気温						
4月27日	10.0	大麦					
4月28日	9.6	4月28日出穂圃場					
4月29日	11.3	11	大麦				
4月30日 5月1日	17.9	29	4月30日出穂圃場	大麦			
5月2日	17.7 16.6	47 64	18 34	クタ 5月2日出穂圃場			
5月3日	16.7	80	51	17			
5月4日	11.7	92	63	28			
5月5日	14.8	107	78	43	小麦		
5月6日	17.7	124	95	61	5月6日出穂圃場		
5月7日	14.0	138	109	75	14		
5月8日	14.5	153	124	89	29	小麦 5月9日出穂圃場	
5月9日 5月10日	11.0 10.7	164 175	135 145	100 111	40 50	11	
5月11日	13.1	188	159	124	63	24	小麦
5月12日	15.6	203	174	140	79	39	5月12日出穗圃場
5月13日	14.2	218	188	154	93	54	14
5月14日	16.5	234	205	171	110	70	31
5月15日	18.1	252	223	189	128	88	49
5月16日	22.2	274	245	211	150	110	71
5月17日 5月18日	22.4 24.2	297 321	268 292	233 257	172 197	133 157	93 118
5月19日	15.4	336	307	273	212	172	133
5月20日	14.3	351	321	287	226	187	147
5月21日	17.3	368	339	304	244	204	165
5月22日	18.2	386	357	323	262	222	183
5月23日	15.5	402	372	338	277	238	198
5月24日	17.6	419	390	356	295	255	216
5月25日 5月26日	20.1 19.5	439 459	410 430	376 395	315 334	275 295	236 256
5月27日	19.3	478	449	415	354	314	275
5月28日	19.7	498	469	434	374	334	295
5月29日	20.4	518	489	455	394	354	315
5月30日	16.6	535	506	471	411	371	332
5月31日	15.6	551	521	487	426	387	347
6月1日	16.5	567	538	504	443	403	364
6月2日 6月3日	18.4 20.9	585 606	556 577	522 543	461 482	422 442	382 403
6月4日	21.4	628	599	564	503	464	424
6月5日	~~~~~~~~~~	648	619	584	524	484	445
6月6日	17.9	成 666	637	602	541	502	463
6月7日	22.5	成 688	成 659	625	564	524	485
6月8日	23.4	成 712	成 683	648	587	548	508
6月9日	21.2	733	成 704	成 669	609	569	530
6月10日 6月11日	18.9 19.2	752 771	723 742	成 688 成 708	627 647	588 607	549 568
6月12日	20.1	771	762	728	667	627	588
6月13日	17.0	808	779	745	684	644	605
6月14日	17.9	826	797	763	702	662	623
6月15日	16.9				719	679	640
6月16日	15.8				734	695	655
6月17日 6月18日	19.6 17.5				754 771	714 732	675
6月18日	20.1				771	752	693 713
6月20日	20.1				812	772	713
6月21日	20.3				832	793	753
6月22日	20.4				成 852	813	774
6月23日	20.5				成 873	833	794
6月24日	20.6				成 894	成 854	815
6月25日	20.8				914	成 875	835
6月26日 6月27日	20.9 21.0				935 956	成 896 917	成 856 成 877
6月28日	21.0				977	938	成 898
6月29日	21.3				999	959	920
6月30日	21.4				1020	981	941
			9	1	,	, 55.	

4 大豆の湿害・雑草対策について

播種後1か月間は、大豆の良好な出芽、初期生育の確保、効果的な雑草防除に最も重要な時期ですので、下記の点についてご留意ください。

(1) 湿害対策の徹底

額縁明渠や排水溝等を設置し、湿害対策をしっかり行うことが、大豆の出芽や初期生育を安定させるのに最も重要です。また湿害対策が干ばつ対策にもつながり(排水溝が潅水路として使える)ます。

明渠や排水溝はただ掘るだけでなく、水尻につながっているか・・圃場外に確実に排水ができているか・・を再度ご確認ください。

【 湿害~干ばつによる減収パターン 】



(2)雑草対策について

播種後土壌処理除草剤は必ず散布してください。土壌処理除草剤の効果を引き出すには、除草剤処理時の砕土状況(粗いと効果が劣る)や土壌水分状況(乾きすぎだと効果劣る)が重要なポイントです。

また播種後2週間位で圃場を観察し、除草剤の効果の確認をお願いします。 残草状況によっては、茎葉処理剤の処理をご検討ください。

雑草が大きくなりすぎると、茎葉処理剤の効果が十分に発揮されない場合がありますので、タイミングを失しないようにお願いします。

近年、帰化アサガオの発生が問題になっています。放置すると2~3年で、 ほ場に蔓延して手に負えなくなるので、発生の少ない内にほ場から除去する ことが重要です。

帰化アサガオに対しては、「茎葉処理除草剤」と「非選択性除草剤の畦間処理」を組み合わせた対策が有効です。詳細は普及センター担当までお尋ねください。